【不動産相場予想マップ】直近の市場動向を加味した相場が予想できるようになりました

不動産売買に関する便利ツールを提供する不動産ツールドットコムは、相場計算の3つの手法（住所エリア・最寄駅・公示基準地）を改良することで、全てにおいて相場予想精度を向上させました。
分析データを直近の成約事例に重みづけすることにより、市場動向を加味した相場予想が可能になりました。
相場に必要な各種データについては随時最新のものを取得しております。
2023年1月9日 より公開中です。

併せて以下3点の機能を追加しました。

---
①図表による相場比率計算
相場予想に必要な類似性の高い成約事例がない場合には、路線価比率を取り入れて簡単に比率計算ができる仕組みを新たに作りました。
これにより成約事例が少ない地域も含めて多くの場所で相場予想が可能となります。

---
②調査ボタンの設置
不動産調査に必要な下記のボタンを設置し検索をしやすくすることにより、業務の効率化を実現します。
■ライフライン調査
■ハザードマップ
■国土地理院高低差調査
■MAPPLE地番調査(住所から地番が検索できるサイト)

---
③距離・面積測定
地図上で距離測定・面積測定ができる機能を追加しました。
線の色・文字の色が変更できるので航空写真上でも線や数字が識別しやすくなります。
また、建物の場合は階数を入力することでおおよその延床面積を算出します
（建物の形によっては実際の面積と大きく異なる場合があります）

≪無料公開≫
～住所を入力するだけで相場予想＆情報取得～
不動産相場予想マップ https://map.fudousan-tool.com/

※正しく表示されない場合は、キャッシュを削除してお試しください。

≪スマホ版「ここいくら？」≫
～住所を入力しなくてもスマホのGPSで今いる場所の相場を予想～
不動産相場予想 https://map.fudousan-tool.com/sp/
※正しく表示されない場合は、キャッシュを削除してお試しください。

不動産相場予想マップは個人情報の登録不要ですぐにお使いいただけます。

■詳細はYouTubeをご覧ください▼▼
不動産相場予想マップ～初めての使い方～

その他各種機能の説明動画
https://www.youtube.com/@fudousan-map

※各動画40秒程度でご覧いただけます
2024年1月9日（火）
=-=-=-